

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	関西国際空港関連事業			事業番号	001-018
担当部署名	市長公室	局	政策企画	部	広域連携担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 59 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	泉州9市4町の自治体、大阪府など				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	関空利用者（R5年度） ※令和6年3月のみ速報値			対象数	単位
					約2589万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	関空を核とした堺市、泉州、南大阪地域全体の活性化				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	■ 関空の国際ハブ空港としての機能強化 ○ 関連の府・県、政令市、経済団体で構成する関西国際空港全体構想促進協議会（以下、「促進協」という。）を通じて、関西国際空港全体構想の促進に向け、関係機関への要望活動、航空会社等への就航促進活動等を実施する。 ○ 関空の地元9市4町で構成する泉州市・町関西国際空港推進協議会（以下、「関空協」という。）を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。 ■ 関空を活かした地域活性化 ○ 関空協を通じて、関空の更なる発展、泉州の均衡ある地域振興及び良好な環境づくりを図るため、関連事業等についての意見交換や関係機関への要望等を行う。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	泉州市・町関西国際空港推進協議会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	関空の国際ハブ空港としての機能強化及び関空を活かした地域活性化						
	当該目標を設定した理由	関空の空港機能の更なる強化や地域活性化に向け、実施主体、関連団体である国や大阪府、運営会社である関西エアポートと協議をしながら措置を求める必要があるため。					
	目標に対する実績	関空の機能強化や地域活性化に向けた取組を実施。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	国等への要望等（関空協・促進協）	回	目標値	—	—	—	
			実績値	4	4		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由	社会情勢をとらえ、国や大阪府等に対し、時勢に合わせた活動を実施しているため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	実績値については要望や提言活動を行った回数。要望や提言については必要に応じて実施するものであることから、目標設定がなじまないため、実績値のみ記入している。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	関西国際空港関連事業	事業番号	001-018
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	120	120	120	120	120
13	財源内訳					
	国支出金		0	0		0
	府支出金		0	0		0
	市債		0	0		0
	その他（ ）		0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0		0
	一般財源	120	120	120	120	120
14	人件費（b）	4,350	4,350	4,310	4,310	4,300
15	年間経費(c)=(a)+(b)	4,470	4,470	4,430	4,430	4,420

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
16	事業費内訳	R5	決算	120	120		R5	決算		
			予算	120	120		R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
			予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
			予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
			予算				R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	①	要望回数	8	8
	②	上記①にかかる年間経費	千円	4,470
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	558,750
備考（算出についての説明等）		要望・提言回数＋要望等に係る各会議への出席回数		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	関空の地元自治体として、泉州地域の活性化のために関空の利用促進に向けた取組を行う必要がある。特に、航空需要の早期回復や、関空の成長目標である2030年代前半をめどとした年間発着回数30万回に必要な能力確保など国際ハブ空港としての機能強化は、本市の観光需要回復にも必要と認識している。 分担金については、泉州9市4町の自治体の合意のもと規約を設置し負担額を決めており、本市のみの判断で縮減することはできない。また、関空のPRに寄与することで歳入確保を図っている。 引き続き空港機能の維持・充実について継続して国等関係機関に要望すること併せて、インバウンド受入体制の更なる充実等について、要望する必要があると考えている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	促進協等を通じて空港機能の維持・充実等について国等関係機関に要望を行い、国の令和5年度補正予算及び令和6年度当初予算において、「国際観光旅客税を活用した観光施策の推進」や「空港受入環境整備等の推進」が決定されるなど、2025年大阪・関西万博とその後の成長を見据えた関空の機能強化をはじめ円滑かつ快適な受入体制の整備に関する内容が盛り込まれた。
----	--